

札幌地区 教育経営研究会

(兼 札幌市小学校長会 10 月研究大会)

1 目 的 北海道小学校長会・北海道中学校長会、及び地区校長会が抱えている教育経営上の具体的な課題を基にした共同研究主題及び各専門部の研究副主題に関する研究実践の成果を発表し、会員の職能向上を図り日常の学校経営に反映させるとともに、校長の役割と指導性を究明し、札幌市の学校教育の活性化に資する。

2 主 催 北海道小学校長会

3 主 管 札幌市小学校長会

4 日 時 令和 7 年 10 月 20 日 (月)

5 会 場 オンライン開催 (基地局：札幌市教育センター A 研修室)

6 参加者 札幌市小学校長会 (191 名)

7 日 程	13 時 30 分～13 時 55 分	受 付	
	14 時 00 分～14 時 25 分	開 会 式	
	14 時 25 分～14 時 55 分	発 表 1	「学ぶ力」 育成部
	14 時 55 分～15 時 05 分	休 憩	
	15 時 05 分～15 時 35 分	発 表 2	「豊かな心」 育成部
	15 時 35 分～15 時 45 分	休 憩	
	15 時 45 分～16 時 15 分	発 表 3	「健やかな体」 育成部
	16 時 15 分～16 時 45 分	閉 会 式	

8 開会式

○札幌市小学校長会会長挨拶	札幌市小学校長会 会長 小田 英人
○北海道小学校長会会長挨拶・情勢報告	北海道小学校長会 会長 田邊 芳明
○札幌市小学校長会共同研究推進委員会委員長挨拶	委員長 堀口 基一
○来賓祝辞	札幌市教育委員会 教育長 山根 直樹 様

9 研究提言

「学ぶ力」育成部、「豊かな心」育成部、「健やかな体」育成部より各 30 分の研究提言を行う。協議は行わず、ご講評をいただくとともにアンケートによって意見・感想を集約する。

(1) 「学ぶ力」 育成部提言

「『学ぶ力』を育む教職員の思いを実現し、実行力を高める校長の関わり」

○充実した教育活動構築に向けた教職員の意識改革

ア 教職員が「専門家としての素養」を高めようとする意識を育てる

イ 教職員が「専門家としての確かな力量」を高めようとする意識を育てる

○教職員が一体となって取り組む経営組織の構築

ア 方向性や手立ての共通理解

イ 心理的安全性を保障し、自走する組織構築

○本物の経験を重視した子どもが育つ教育課程の創造

ア 「学ぶ力」育成プログラムの活性化を図り、ビジョンを共有する

イ 子どもの育ちを共有し、達成感・やりがいの実感につなげる

(2) 「豊かな心」育成部提言

「一人一人の個性や多様性を認め合い、自他の命を大切にして支え合いながら
生きる『豊かな心』を育む学校経営の在り方」

○「教職員の意識の向上・参画意識」の醸成や「協働（情報共有・チーム対応）」
の在り方

ア 校務分掌に学校経営の重点を位置付ける

イ 教職員の働き甲斐やモチベーションを上げる・継続させる

○「道徳教育」の充実や「学ぶ力・健やかな体の育成」との連動の推進

ア 憧れや思いやりの心をもてるようにする

イ 各教科等の目標や内容と道徳教育のつながりの重視

○「相互承認の感度」の醸成や「小中一貫した教育」の推進

ア 学校経営方針のもと、特別活動の充実を通して、自主的・実践的な態度を育
てる

イ お互いのよさを尊重し合い、認め合う場を積極的に設けていくことが大切

○「子ども理解」の深まりや「いじめの防止」「生徒指導上の諸問題」への取組

ア 多面的な児童理解と対応力の向上

イ 学校体制の整備、全職員の共通理解、校内教育支援センターの活用、保護
者・地域との連携

(3) 「健やかな体」育成部提言

「心身ともに健やかな子どもを育む学校経営の在り方」

○体育・保健体育等の授業の充実に向けた取組

ア 課題探究的な学習の推進

イ 子どもが運動の楽しさに触れる学習

ウ ICTを活用した学習活動

○授業以外で子どもの運動機会を創出する取組

ア 運動機会の充実を図る環境整備

イ 三間（仲間・時間・空間）の創出による運動機会の充実

○健康に関する指導の充実に向けた取組

ア 各教科等の内容を関連付けた健康教育の推進

イ 外部講師の活用など家庭・地域との連携

10 閉会式

○講 評 札幌市教育委員会 学校教育部長

佐藤 圭一 様

○閉会挨拶 札幌市小学校長会共同研究推進委員会 副委員長

船着 千世